

重要無形民俗文化財指定

385年の伝統と誇りが生きる

村上大祭



今年3月に国の重要無形民俗文化財に指定されてから、初の村上大祭が7月6日（宵祭り）と7日（本祭り）に開催されました。

村上大祭は、江戸時代から村上城下で行われてきた祭礼行事で、西奈彌羽黒神社の例大祭です。

本祭り当日、時折降る雨の中、彫刻や漆塗り、金箔が施された勇壮で絢爛豪華なおしゃぎり屋台19台が、市内を練り歩きました。

沿道に詰めかけた多くの観光客や市民らが、きらびやかな時代絵巻に大きな拍手を送っていました。



